



**The 6<sup>th</sup> Asia Symposium on Quality Management  
in Postharvest Systems**  
(アジア収穫後システムの品質管理に関するシンポジウム)

# 開催趣意書

<https://asqp2025.org/>

2025年 11月 11日(火) - 13日(木)

**会場: グランシップ(静岡市)**

(静岡県静岡市駿河区東静岡 2丁目 3番 1号(JR 東静岡駅前))

**ASQP2025 実行委員会**

## ご挨拶

アジア収穫後システムの品質管理に関するシンポジウム（Asia Symposium on Quality Management in Postharvest Systems）は、2012年にタイのモンクット王工科大学で第1回目が開催されました。その後、2013年にラオスで第2回目、2015年にカンボジアで第3回目、2017年に韓国で第4回目、2021年にタイのモンクット王工科大学で第5回目が開催されました。今回、国際園芸学会（ISHS）からの要請を受けて、前回の開催者であるタイのモンクット王工科大学と協力し、アジア諸国での収穫後システムの品質管理に関する研究の発展と国際交流の活性化を目的に本シンポジウムの開催を引き受けることとなり、静岡県静岡市において2025年11月11日（火）～13日（木）に開催することとなりました。

国連サミット（2015）において選択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成すべき目標の1つとして、青果物を含む食品の流通過程におけるロスの削減が謳われています。青果物収穫後のロスを削減するために、これまで青果物の品質保持に関わる生理・生化学、分子生物学および流通における基礎的研究がさらなる推進をされており、その成果に基づいて、品質向上技術や長期貯蔵、輸送技術の開発、植調剤等による品質制御など、基礎研究から応用に至る広範な分野で多くの成果が得られています。さらに、近年は地球温暖化、病害抵抗性素材の探索や開発、遺伝子組み換え技術を利用した新規貯蔵性の優れた品種および機能性成分の高含有品種の育成など研究の取り組みが各国で盛んに行われています。

このように新しい技術の利用はこれらの問題に科学的な解決手段を与える基盤として今後もさらなる発展が見込まれ、その成果は青果物だけでなく、他の園芸作物への波及も見込まれます。本シンポジウムの開催を通じてこれまでの取り組みを整理し、その成果を今後の青果物ならびに園芸研究の活性化への発展を考察する機会としたい。

第6回のアジア収穫後システムの品質管理に関するシンポジウム（ASQP2025）を盛会裏に運営し、日本にとっても、またアジア各国にとっても有意義な国際シンポジウムになるよう、実行委員一同全力を挙げて準備を進めていきたいと考えております。つきましては、本シンポジウムの開催趣旨にご賛同を頂けるスポンサーを募集いたします。ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ASQP2025実行委員会  
委員長 加藤 雅也  
(静岡大学農学部教授)

令和6年8月29日

**The 6th Asia Symposium on Quality Management  
in Postharvest Systems**  
企業・団体スポンサー募集要項

■ スポンサー

1. プラチナスポンサー

**費用: 500,000 円(税込)**

- ・ 特典1: 大会Webホームページ、スポンサーページ、要旨集、名札へのロゴまたは社名表示
- ・ 特典2: 要旨集(A4判1頁、モノクロ)への広告掲載(ご希望により) 締切: 2025年8月末
- ・ 特典3: コーヒーブレイクおよびランチ中にロゴまたは社名を会場での映写
- ・ 特典4: カンファレンスバッグにチラシまたは販促グッズの同封
- ・ 特典5: ウェルカムレセプションおよびクロージングセレモニーでの謝辞
- ・ 特典6: 2名までのシンポジウム無料招待
- ・ 特典7: 大会会場「ご自由にお取り下さい」コーナーへの資料・パンフレット等の陳列
- ・ 特典8: 出展ブースのご提供

2. ゴールドスポンサー

**費用: 250,000 円(税込)**

- ・ 特典1: 大会Webホームページ、スポンサーページへのロゴまたは社名表示
- ・ 特典2: 要旨集(A4判半頁、モノクロ)への広告掲載(ご希望により) 締切: 2025年8月末
- ・ 特典3: コーヒーブレイクおよびランチ中にロゴまたは社名を会場での映写
- ・ 特典4: カンファレンスバッグにチラシまたは販促グッズの同封
- ・ 特典5: ウェルカムレセプションおよびクロージングセレモニーでの謝辞
- ・ 特典6: 1名までのシンポジウム無料招待
- ・ 特典7: 大会会場「ご自由にお取り下さい」コーナーへの資料・パンフレット等の陳列
- ・ 特典8: 出展ブースのご提供

### 3. シルバースポンサー

費用: 100,000 円(税込)

- ・特典1: 大会Webホームページ、スポンサーページへのロゴまたは社名表示
- ・特典2: 要旨集へのロゴまたは社名の掲載
- ・特典3: コーヒーブレイクおよびランチ中にロゴまたは社名を会場での映写
- ・特典4: カンファレンスバッグにチラシまたは販促グッズの同封
- ・特典5: ウェルカムレセプションセレモニーでの謝辞
- ・特典6: 大会会場「ご自由にお取り下さい」コーナーへの資料・パンフレット等の陳列
- ・特典7: 出展ブースのご提供

### 4. ブロンズスポンサー

費用: 50,000 円(税込)

- ・特典1: 大会Webホームページのロゴまたは社名表示
- ・特典2: 大会会場「ご自由にお取り下さい」コーナーへの資料・パンフレット等の陳列

### 5. 企業展示スポンサー

費用: 40,000 円(税込)

- ・特典1: 出展ブースのご提供

## ■ 企業・団体スポンサーの申し込みおよび振込方法

#### 1. お問い合わせ方法

- a) ASQP2025事務局: 〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷836 静岡大学農学部
- b) 担当: 加藤 雅也 TEL: 054-238-4835
- c) E-mail: asqp2025@gmail.comもしくはkato.masaya@shizuoka.ac.jp

#### 2. 振込案内

- a) 申し込み後に振込口座の詳細をご案内いたしますので、その口座にお振込みをお願いいたします。お振込みを確認次第、領収書を発行いたします。必要に応じて請求書の発行も承ります。※振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。

#### 3. 申し込み締切とキャンセル

- a) 申し込み締切は2025年9月末です。申し込み後1ヶ月以内のキャンセルは受理いたしますが、振込後のキャンセルは承りませんので、ご承知ください。

## ■ 開催内容

### 1. テーマ

Innovative Technology for Sustainable Production and Preservation

### 2. 日程表(予定)

日程	午前	昼	午後
11月11日(火)	基調講演・招待講演・口頭発表	ランチョンセミナー	招待講演・口頭発表・ ポスター発表
	ポスター掲示/機器展示		
11月12日(水)	基調講演・招待講演・口頭発表	ランチョンセミナー	招待講演・口頭発表・ ポスター発表
	ポスター掲示/機器展示		
11月13日(木)	バス見学		

### 3. 使用言語

英語

### 4. 参加予定者数

200名 (うち海外100名 国内100名)

### 5. 主な参加国・地域(16カ国/地域)

日本

中国

韓国

タイ

インドネシア

台湾

インド

シンガポール

マレーシア

オーストラリア

ニュージーランド

フィリピン

スリランカ

ネパール

バングラデシュ

イラン

## 6. 収支予算

### 収入の部

収入区分	収入予算額
参加登録料	12,200 千円
助成金	3,000 千円
寄附金等	千円
その他	千円
収入合計	15,200 千円

### 支出の部

支出区分	支出予算額
外国人招へい旅費	1,000 千円
国内招へい旅費	600 千円
会場借料	800 千円
通信運搬費	1,000 千円
印刷費	4,000 千円
謝金	1,500 千円
消耗品費	800 千円
諸雑費	4,000 千円
懇親会費	1,500 千円
支出合計	15,200 千円

## 7. 実行委員会名簿

委員長	加藤 雅也	静岡大学
委員	馬 剛	静岡大学
委員	切岩 祥和	静岡大学
委員	中塚 貴司	静岡大学
委員	富永 晃好	静岡大学
委員	松本 光	農研機構果樹野茶部門
委員	山家 一哲	静岡県立農林環境専門職大学